

平成31年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数	（単位： 人 ）
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	45,000	上期の実績値 19,775

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31（上期）	H31（通期）
	来館者数（人）		34,461	45,689	43,579	50,863	40,902	19,775
貸し室稼働率（%）		56	58	54	54	50	52	
延べ事業開催回数（回）		35	49	46	55	44	22	
延べ事業参加者数（人）		7,472	17,357	14,947	15,469	12,404	4,724	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）計画	平成31年度（2019）実績（上期）	
収入	使用料収入	9,685	8,498	9,553	4,689	
	事業収入	14,901	8,837	9,819	2,724	
	その他	18,690	17,452	15,276	0	
	指定管理委託料	90,826	92,227	88,617	42,600	
	①合計	134,102	127,014	123,265	50,013	
支出	維持管理	光熱水費	13,498	11,950	13,274	5,935
		清掃等委託料	21,678	21,784	22,031	8,924
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,815	2,543	2,094	389
	運営	人件費	42,620	44,195	44,293	20,030
		事業等経費	42,869	37,387	35,145	8,284
		その他	6,931	6,377	6,428	3,941
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		129,411	124,236	123,265	47,503	
純収支（①－②）		4,691	2,778	0	2,510	

		H26	H27	H28	H29	H30	H31（上期）
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	1,861	1,980	1,978	1,863	1,860	465
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	117,004	111,593	118,192	107,704	101,150	37,995
	（内、指定管理委託料）	89,389	94,067	94,108	90,826	92,227	37,794
	実質経費（歳出－歳入）	115,143	109,613	116,214	105,841	99,290	37,530

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果					
		指定管理者自己評価		施設担当課評価			
		評価	特記事項	評価	担当課所見		
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	委託業者からの報告を受け、ホールの空調設備修繕など、市と協議して実施している。水銀灯のLED化工事をすすめ、省エネ・環境に配慮した施設管理を行っている。	B	施設における減価償却が積み重なる中で、維持管理について今後、協議の必要性があるが、仕様書等に基づき、適正に業務が実施されている。	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A		
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	防火管理者を配置し、アリオ管理組合と協力して対応している。	B	職員の積極的参加型の充実した研修が行われ、職員の資質向上に努めている。又、周辺施設との連携をも強化している。	
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	職員間でのSNSグループ設定により、迅速に連絡が取れるようにしている。	B	周辺施設と連携を取りながら、適正に取り組まれている。	
		避難訓練を実施しているか。	B		B		
	運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	事業実施時にアンケートを実施し、運営に反映させるようにしている。苦情・要望は職員全員に周知し、今後の対応に活かすようにしている。	B	利用者ニーズを把握するため、適宜アンケート等を実施し、利用者ニーズを可能な限り配慮した運営がなされている。
			利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。			B	B			
特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。			B	B			
事業等の実施状況		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	子供向け事業などファミリーで楽しめる事業や、演劇と教育に関する講演会などを実施している。	A	創意工夫を凝らした事業の実施に精力的に取り組んでいる。	
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A		
個人情報保護・情報公開への取り組み		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	メールマガジンで多角的な情報発信を行い、ツイッターでは募集情報や残席情報などを迅速かつタイムリーに発信するようにしている。	B	SNS等を積極的に活用し、情報発信を行い、事業運営の開示化を図り、事業の魅力の周知を行っている。	
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B		
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A		
収支の状況		収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	毎年文化庁などの助成金を滞りなく受けている。	B	事業財源確保のため、助成金等の獲得に積極的に取り組み、事業費の効率的な活用に努めている。	
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B		

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	事業情報発信に関して、SNS等を活用し多面的に行い、アイホールの魅力の開示化を行った。それと同時に適宜アンケートを行うことにより、利用者のニーズ把握にも努め、それをできる限り配慮した事業運営にも努めた。又、事業運営の財源確保のために積極的に助成金受給にも努めた。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年 4月 1日～令和元年 9月 30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	「みんなの劇場」子どもプログラム『かえるの？ 王子さま』アンケートより	子ども、親、祖父母、と多世代が一緒に楽しめる舞台芸術を今後も企画していきたい。
回答者数	「子どものころからこんな質の良いものが観られると未来が広がりますね」「子どもたちの笑い声がたくさん聞こえて新鮮な舞台でした」「大人も十分に楽しめた」	
640		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置